



# プレーパークニュース

NO. 4

## 第2回プレーパーク講演会「引き算の子育てのススメ ～プレーパークの事例から～」を開催しました！

- ◆日時 令和2年11月15日(日)午前10時から正午まで
- ◆場所 長久手市平成こども塾
- ◆定員 20人(子ども含む。)
- ◆参加者 大人9人、幼児2人 計11人(当日キャンセル2組4人)

### 講師紹介

講師 つかもとたけし 塚本岳さん(ニックネームはガクちゃん)  
 プロフィール概要 (特)日本冒険遊び場づくり協会 地域運営委員 東海担当  
 (特)こどもNPO 副理事長  
 あいち森のようちえんネットワーク代表  
 リトルハウス 副代表他  
 愛知県刈谷市在住、3女の父



### 講演会の内容(まとめ)

#### 1 遊びとは

- ・子どもは自ら育つ力を「本来」持っている。
  - その表現方法が「あそび」
  - 大人の「良かれと思って」子どもにしていることが、子ども自らが育つ力を奪っている。
- ・「遊び」とは何か。
  - 自分の意志で遊ぶことが大事。遊ぶことで自ら育つ力がある。
  - 遊ぶ = やってみたいことをする。
- ・大人の「せっかくだから」はいらない。→ 大人は遊びにも結果を求めがち。
  - 大切なのは、「過程」と「プロセス」
- ・暇が遊びを生み出す。
  - 大人はスケジュールが埋まっていないと不安になりませんか？
  - 子どもたちは、暇に慣れていないが、暇が大事
- ・子どもたちは、なぜ遊ぶのか？
  - 遊びは何かのための手段ではない。→ 子どものエネルギー(=目的)そのもの。
  - 子どものばかばかしさを許容する。

## 2 リスクとハザード

- ・**取り返しのつかない重大な事故から子どもを守ること。**
- ・**リスク**とは
  - **予測・判断のできる危険**  
(子どもの「挑戦してみたい」と思える残しておきたい危険)
- ・**ハザード**とは
  - **予測できない見えない危険**  
(できる限り事前に排除しておくべき危険)
  - 大ケガ、後遺症、PTSD(心的外傷後ストレス障害)につながる危険  
例:突起物、腐食、天候、心理的要因、動線等による事故

## 3 子どもにとって遊ぶことは、とてもとても大事なことです。

- ・**遊ぶことは、子どもの権利** (子どもの権利条約第31条)
- **冒険遊び場:プレーパーク**
  - ・生きる力を育む
  - ・非認知能力の向上
  - ・自然遊びの啓発

## 4 緊急期における遊びの必要性

- ・**どんな所においても子どもは遊ぶ**
- (1) 2011年3月11日 東日本大震災発生
  - ・4月遊び場作りへ → 4/29 気仙沼あそびーばー(プレーパーク)開設
- (2) 2019年10月12日 台風19号により長野県長野市松代町で床上浸水被災
  - ・公民館 → あそびづくしプレーパーク開設
- (3) 「お庭 DE 児童館」(名古屋市みどり児童館において新型コロナウイルス感染症対策)
  - ・屋外に児童館の機能を移す → 三密対応



※2011/4/29「気仙沼あそびーばー」  
(プレーパーク) 開設



※2019/10/12 台風19号で被災後  
「あそびづくしプレーパーク」開設  
(松代町の公民館内に開設)



## 5 支援の内容

- ・ **三間が大切** → **時間、空間、仲間**  
→ これらのバランスを取る又は疑似的にバランスをすること。

## 6 プレーパークのモットー

**心が折れるより、骨が折れる方がまだ** (ケガと弁当は自分持ち)

## 7 児童館の役割

- (1) 「自由に遊ぶことができる」
- (2) 「子どもの居場所の確保」



※2020年3月～ 「お庭DE児童館」開設  
(名古屋市みどり児童館の庭で実施)



※「お庭 DE 児童館」風景

## 8 ガクさんの想い

- (1) **フレーパークづくりはまちづくり** (地域と行政の協働)
- (2) 「自分の暮らす街が**過ごしやすい街になるようにしたいだけ**。  
地域のいろいろな子どもと大人が**自由に過ごせる場**があるといい。」

## 参加者感想

- ・ 子どもの遊びの大切さと大人の在り方について、なるほどと思うことが多かった。
- ・ 講師の言葉に説得力や強さがあり考えさせられた。今後の自分の指針にもなる。
- ・ とてもわかりやすかった。遊びの大切さを学んだ。
- ・ 災害時に遊ぶ子どもの心がわかりびっくした。
- ・ 具体的な話が聞いてわかりやすかった。。外遊びの重要性は共感できる。

## 講演会の様子

### 講演会風景



【問合せ先】 〒480-1311 長久手市福井 1590-50 長久手市平成こども塾  
☎ 0561-64-0045 email kodomojuku@nagakute.aichi.jp